

-Quartet KAIRI presents-

クアルテット湮

Voyage I

日本発の団体として初めての入賞

2025 年バンフ国際弦楽四重奏コンクール第 3 位およびハイドン賞受賞

彼らの対話の世界へ—

— その響きの中には、美しさ、深遠さ、ときに静かな哀しみが溶け合っている。

ライナー・シュミット (ハーゲン弦楽四重奏団)

ハイドン: 弦楽四重奏曲第 72 番 ハ長調 Op.74-1
Franz Joseph Haydn/String Quartet in C Major, Op. 74-1, No. 1

ショスタコーヴィチ: 弦楽四重奏曲第 8 番 ハ短調 Op.110
Dmitri Dmitriyevich Shostakovich/Quartet No. 8 in C minor, Op. 110

メンデルスゾーン: 弦楽四重奏曲第 2 番 イ短調 Op.13
Felix Mendelssohn/String Quartet No. 2 in A minor, Op. 13

Photo by Rita Taylor/Courtesy of Banff Centre for Arts and Creativity

浜離宮朝日ホール 開演 19:00 開場 18:15

一般 4500 円 U30 3000 円 ペア 8000 円 全席自由

TEKET

カンフェティ (Gettiis)

電子チケット、コンビニ発券 050-3092-0051 (平日 10:00~19:00)

<http://confetti-web.com/@/quartetkairi2025>

Google Form * ペアチケットのみ

* 未就学児の入場不可 * ペアチケットは一般のみ

ウェブサイト: quartetkairi.com

お問い合わせ: quartetkairi.info@gmail.com

TEKET



Google Form



12/26

美しさ、深遠さ、 静かな哀しみ



クアルテット 湊
Quartet KAIRI

第一ヴァイオリン 佐々木 大芽 Taiga Sasaki 第二ヴァイオリン 三田 悠 Yu Mita
ヴィオラ ジリャン・シー Jiliang Shi チェロ 坂井 武尊 Hotaka Sakai

東京音楽大学在学中に結成され、東彩子氏のもとで学ぶ。現在はザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学にてライナー・シュミット（ハーゲン弦楽四重奏団）とシブラン・シエラ（キロガ弦楽四重奏団）両氏のもとで研鑽を積む。

2025年、世界的に権威あるパンフ国際弦楽四重奏コンクールにて第3位およびハイドン賞を受賞し、国際的な注目を集める。同コンクールにおいて、日本発の団体として初めての入賞を果たす快挙となった。また過去にはアナローザ・タッデイ国際コンクールローマ第1位、および日本クラシック音楽コンクール最高位受賞。これまでにグラナダ国際音楽祭、モーツァルト週間、富士山河口湖音楽祭など数多くの音楽祭に出演し、国際的な活動の幅を広げている。ギンター・ビヒラー（アルバン・ベルク弦楽四重奏団）、ゲルハルト・シュルツ（アルバン・ベルク弦楽四重奏団）、ジョナサン・ブラウン（元カザルス弦楽四重奏団）、マテュー・エルツォ

ク（元ベース弦楽四重奏団）各氏より薫陶を受け、またヨーロッパを代表する室内楽育成プログラム ProQuartet の2025-27年度レジデンスアーティストに選出されている。

「湊」は海上の距離を測る「海里」から取られており、“音楽で海や文化の境界を越えて人々をつながりたい”という願いが込められている。

クアルテット 湊 演奏会に寄せて

彼らの音楽に耳を傾けると、まるで心と心が語り合うような、深く豊かな対話の世界へと引き込まれていくようです。その響きの中には、美しさ、深遠さ、ときに静かな哀しみが溶け合っているのです。あなたは濃密で研ぎ澄まされた感情、そして繊細さが同居する特別な旅へと誘われるでしょう。

ライナー・シュミット（ハーゲン弦楽四重奏団）



X



Instagram



YouTube